



誘導雷用計測器

雷サージカウンタ

Model V S C - 4 R シリーズ

ラインを通過する雷サージをカウント

設置場所の**確認**と避雷器の**選定**をサポート致します。

2020年度版



NR 日本雷研ベクトル

VSC 雷サージカウンタ ハンディタイプ

VSC-4R□-□□

4種類の電流値切替

10: 穴径Φ10mm

16: 穴径Φ16mm

24: 穴径Φ24mm

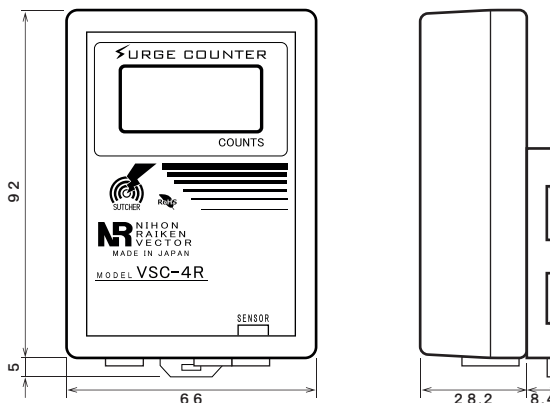
A: AC電源90~240V

B: 単三電池1本(LR6)

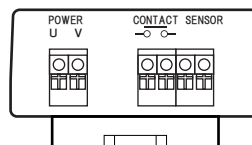
D: DC電源10~60V



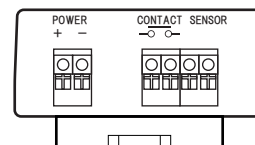
外形寸法図(単位: mm)



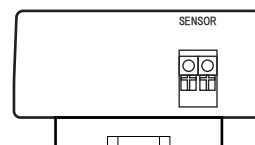
AC電源タイプ



DC電源タイプ



電池タイプ



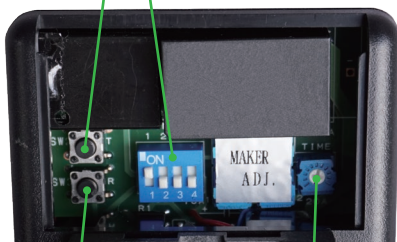
- 外部通報接点付 (ACDC電源タイプのみ)
- 4種類の電流値から選択
- サージセンサは取付簡単なクランプ式
- DINレール取付

設定方法

テストボタン

表示カウントを+1します。
(動作確認などに使用)

設定値切替スイッチ

4つの設定値を切り替えます。
※本機内で各設定値ごとのカウントは記録しておりません。
切替の際は各自で記録後、リセットボタンを押して下さい。リセットボタン
表示カウントを0にします。

外部通報出力設定

出力設定範囲の時間を調整します。(出荷時250ms)
※50~500msの範囲を+ドライバーで、お手持ちの外部通報機器
に適應するmsを調整します。

接続端子

【コネクタ仕様】

差込穴径: Φ5mm
使用可能電線: 単線0.4~1.2mm (AWG26~16)
撚線0.2~1.25mm² (AWG24~16)
使用工具: マイナスドライバー/刃先幅2.6mm
端子金具: P/C端子/標準剥き線長11mm

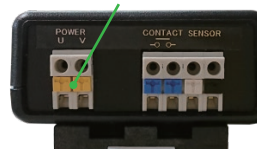
【線延長時の推奨線径】(AWG20~18)

単線 (D1): Φ0.75~1.0mm
撚線 (D2): 0.5~0.8mm²
剥き線長 (L): 9~10mm

VSC-4RB

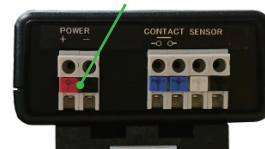
センサ接続端子
右側【センサ(CT)】にて説明

交流電源端子



VSC-4RA

直流電源端子



VSC-4RD

● 雷サージカウンタ

誘導雷サージをカウントする機器です。

雷サージとは落雷時の電磁波で発生する過電圧のことで、電線、アンテナ、電話回線などのラインから機器に侵入し、機器を破壊します。雷サージから機器を保護することを**雷害対策**と言い、雷サージカウンタは雷害対策における避雷器の選定などにお使いいただけます。

1、設置場所の選定

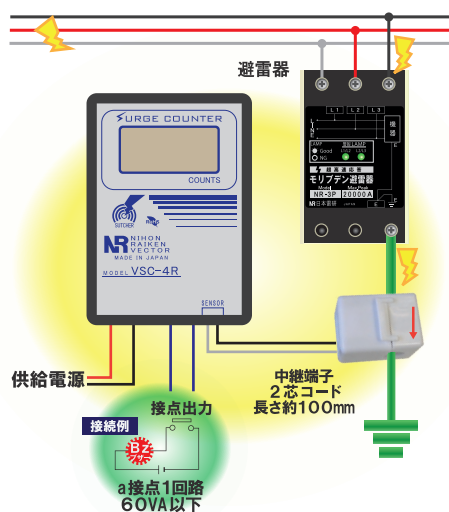
機器がよく壊れるのであれば雷サージ、またはON/OFF時のサージの可能性があります。どのラインから侵入してくるのかを見つけ出し、対策を取ることが重要となります。

2、外部通報出力でお知らせ(VSC-4RBを除く)

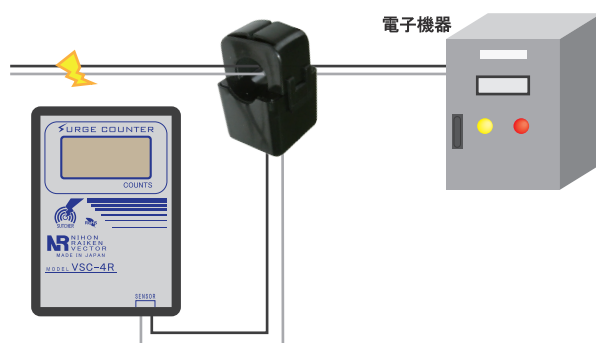
外部通報出力端子を使うとカウントすることに信号を発信し、お知らせします。通報で即座に現場へ駆けつけて、交換などの対処が可能となります。

取付例

接続例① VSC-4Rをアースに取付



接続例② VSC-4Rを二線に取付



①避雷器の通過確認は接地端子でクランプします。

②ラインは**全線**をクランプします。
※常に位相がゼロであることを条件とします。

動作電流値

10A: 微小容量のサージ

※周辺に大型モーターがあれば**電磁波**で誤動作する可能性があります。

20A: 小容量のサージ(頻度が多い誘導雷)

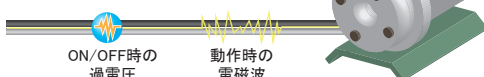
50A: 中容量のサージ(強めの誘導雷)

100A: 大容量のサージ(現場近くに落ちた時)

◆電流値設定が低い時の注意点◆

大型動力源から発生する**電磁波**がラインに乗り、設定値を超えると誤カウントすることがあります。

また、ON/OFF時に発生する**過電圧**も誤カウントすることがあります。

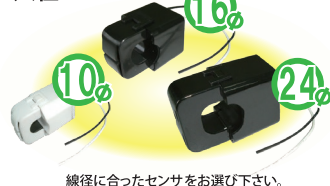


センサ (CT)

取付方



穴径



仕組み (波形整流)



仕組み (設定値)





◆販売代理店

有限会社 日本雷研ベクトル

〒546-0002 大阪府大阪市東住吉区杭全8丁目12番9号
Tel 06-6790-5678 Fax 06-6790-5155
<http://www.vector-sh.jp>

ホームページ
QRコード



<http://www.vector-sh.jp>

改訂 2020.2

※カタログに記載されております、デザイン・仕様につきましては改良の為予告なく変更することがございます。